

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	928 農業委員会運営事業									
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係・農地調整係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	農地法、農業委員会等に関する法律					SDGs	02飢餓をゼロに			

事業の概要

対象	農業委員及び農地利用最適化推進委員									
目的	農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織を適切に運営し、農業の健全な発展に寄与するため。									
概要 (取組内容)	法令に基づきその権限に属された農地等の利用関係の調整や農地利用の最適化の推進等、農業委員会が行う所掌事務について適正かつ円滑に実施する（農業委員定数24名、農地利用最適化推進委員定数28名）。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	30,944	31,603	32,595	33,739	0	
	決算額	(千円)	24,487	30,019	30,144	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	22,401	25,690	27,443	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,086	4,329	2,701	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	32,191	33,443	33,915	33,915	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.70	4.90	4.90	4.90	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

指標の推移

1	指標名	許可申請等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,087.0	1,195.0	1,215.0	1,253.0	1,367.0	0.0
	指標の概要	農地法第3・4・5・18条、買受適格証明、現況証明、農地改良協議、基盤強化（中間管理含む）の申請件数					

2	指標名	届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	714.0	607.0	642.0	650.0	683.0	0.0
	指標の概要	農地法第3・4・5・18条、現況証明、制限除外等の届出件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		各地域の農業の将来計画である「地域計画」の目標地図素案作成のため、筑波地区、豊里地区、大穂地区で担い手との座談会を開催した。
成果		総会、現地調査会、専門委員会等を開催し、法令に基づいた許認可等の適正な審査及び農地利用の最適化を進めることにより、農業の健全な発展に寄与することができた。
課題	業務	市内の全地区において、担い手等との話し合いを進め、農地集積・集約化に向けた「地域計画」目標地図の素案を完成させる。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		農業委員及び農地利用最適化推進委員が積極的に活動できるよう研修会を実施するとともに、タブレット端末により農地利用状況調査及び農地利用意向調査を行う。正確なデータ入力に向けてタブレット端末等の研修会を実施していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	－	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	929 農地再生チャレンジ事業									
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費					担当部課	農業委員会事務局農業行政課			
市長公約						係名	農政企画係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	特になし。					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし。					SDGs	02飢餓をゼロに			

事業の概要

対象	市内遊休農地、市民									
目的	増加する遊休農地対策として、遊休農地を再生し有効活用を図るため。 また、市民に農業の楽しさ及び農地の大切さを再認識してもらうため。									
概要 (取組内容)	農業委員及び農地利用最適化推進委員が中心となり、JA等の関係機関と連携して、市内の遊休農地を再生し、担い手に引き継ぐことで農地の有効活用を図る。また、市民に農業の楽しさや農地の大切さを再認識してもらうため、再生農地で収穫体験を行う。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	823	1, 151	1, 112	1, 165	0	
	決算額	(千円)	608	609	687	867	0	
	内訳	一般財源	(千円)	608	609	687	867	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5, 528	4, 816	4, 884	4, 884	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 80	0. 70	0. 70	0. 70	0. 00
		正職員時間外勤務	(時間)	25. 00	20. 00	20. 00	20. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	遊休農地解消面積 (m ²)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,033.0	2,716.0	1,540.0	2,013.0	2,442.0	3,765.0
	実績	3,033.0	2,716.0	1,540.0	2,013.0	2,442.0	0.0
	指標の概要	農地再生チャレンジ事業の実施によって遊休農地が解消された面積。 本事業は2か年計画で実施するため、目標値と実績が一致する。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		再生した農地を担い手に引き継ぐにあたり、周辺農地の集約化について地区担当の農地利用最適化推進委員と協議しながらあっせんを進めた。
成果		市内の遊休農地を再生し、新たな担い手に農地を引き継ぐことができた。また、収穫したジャガイモは、公立保育所、児童福祉施設等に提供することで、有効活用が図られた。
課題	業務	再生した農地を担い手に引き継ぐ前に、どのような手法で周辺農地を集約化するかが課題である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		他市町村のデータを集め、農地最適化推進委員と協議し集約に向けた手法を検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	931 農地基本台帳システム管理											
予算科目	01-060101-12					農業委員会事務局に要する経費					担当部課	農業委員会事務局農業行政課
市長公約											係名	農政企画係・農地調整係
戦略プラン											新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（義務）
											事業体制	一部委託
個別計画											事業期間	毎年度
根拠法令等	農地法										SDGs	

事業の概要

対象	市内農地
目的	市内の農地情報等を一括管理し、農業委員会所掌事務を適正かつ円滑に実施するため。
概要 (取組内容)	農業委員会総会に諮る農地法許可申請案件等の議案書作成や各種証明書発行等の事務処理を円滑に行うため、市内の農地・農家情報等について常時管理する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額		(千円)	561	977	660	660	0
	決算額		(千円)	561	834	627	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	561	834	627	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計		(千円)	4,222	6,933	7,029	7,029	0
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.00	1.00	1.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	50.00	50.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		システムの不具合については、茨城県農業会議に報告し、改善方法の助言を受けながらデータ更新を進めた。
成果		市内農地の情報を随時更新し、常に最新の状態に維持することができた。
課題	業務	令和４年度中に、国が進める農業委員会サポートシステムに移行したが、一部データ更新ができていない箇所があり、手作業で更新する必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		固定資産税台帳等との突合を行い、データ更新ができていない箇所の修正作業を確実に進める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	932 農委だより発行事業									
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農地調整係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	農業委員会等に関する法律					SDGs				

事業の概要

対象	市内農家、市民									
目的	法令等による農地の制度や国県等の支援施策の活用等に関する情報、農業委員会の活動状況等を農業者を始め、市民に周知するため。									
概要 (取組内容)	農家への広報誌「農委だよりつくば」を年2回（7月・1月）発行する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	693	693	715	715	0	
	決算額	(千円)	357	441	394	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	357	441	394	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,380	2,068	2,097	2,097	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	10.00	10.00	10.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	農委だより発行回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果		市内の農家に、農業委員会の活動や農業者に必要な情報を提供することができた。 【11,000部×2回（7月、1月）】
課題	業務	農村現場での農政情報の提供など、農地利用最適化を推進するための情報発信も必要。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		農業者にとって真に必要な情報を収集し、最適な時期に広報誌に掲載する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	933 農地パトロール（農地利用状況調査）									
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	農地法					SDGs	02飢餓をゼロに			

事業の概要

対象	市内農地、遊休農地所有者									
目的	市内全農地の利用実態を把握し、農地利用の最適化を図るため。									
概要 （取組内容）	農業委員及び農地利用最適化推進委員が、市内全農地の利用状況を現地調査する。 調査の結果、遊休農地の所有者等に対しては、利用意向調査書の発出や戸別訪問により今後の利用意向を確認した上で、必要なあつせんや農地中間管理機構等との利用関係の調整を行う。 また、再生利用が困難な農地と判定したものについては、非農地判断を実施する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	11,138	10,713	9,974	12,345	0	
	決算額	(千円)	9,230	10,294	8,953	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,385	7,716	3,587	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,845	2,578	5,366	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,063	2,749	2,812	2,800	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.40	0.40	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	10.00	20.00	15.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。									
企画・立案、計画	特になし。									
実行	特になし。									
評価、検証	特になし。									

指標の推移

1	指標名	農地利用状況調査面積（ ha ）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	11,058.0	11,025.0	10,996.0	10,825.0	11,202.0	0.0
	指標の概要	農地利用状況調査によって調査を実施した面積。管内の全農地を調査することが、農地法に規定されているため、目標値は設定しない。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		再生利用が困難な農地に分類したものについて、事務局で再度現地調査を実施し地目変更登記を進めた。
成果		市内全農地を調査することにより、遊休農地の実態を把握することができた。また、遊休農地所有者の今後の利用意向を確認することにより、農地利用の最適化を推進することができた。
課題	業務	調査の結果、再生利用が困難と判断したものについて、非農地判断が進んでいない。
	組織、予算等	特になし
改善目標		再生利用が困難な農地については、順次非農地判断を行い、所有者の承諾を得た上で地目変更登記の申出を法務局に行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	934 農業者年金事業									
予算科目	01-060101-13 農業者年金に要する経費					担当部課	農業委員会事務局農業行政課			
市長公約						係名	農政企画係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	独立行政法人農業者年金基金法					SDGs				

事業の概要

対象	農業者
目的	農業者の老後生活の安定及び福祉の向上を図ると共に、農業担い手確保に資するため。
概要 (取組内容)	独立行政法人農業者年金基金との業務委託契約に基づき、年金受給者に関する届出等の事務を行うとともに、農業者年金の加入対象者に対して加入推進を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	242	242	297	249	0	
	決算額	(千円)	242	242	296	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2	2	6	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	240	240	290	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,380	2,724	2,763	2,763	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.40	0.40	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

指標の推移

1	指標名	農業者年金の新規加入者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	4.0	4.0	3.0	3.0
	実績	6.0	0.0	6.0	2.0	3.0	0.0
	指標の概要	農業者年金加入推進活動計画の新規加入者目標数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市内農協へ、農業者年金制度の広報依頼を行った。
成果		農業者年金受給者等の資格取得や、現況届等の各種届け出を受理し、書類点検後、関係機関に送付した。また、年金受給者に対する個別相談を行い、適正給付となるよう指導した。さらに、年金加入推進対象者全員に対して、年金制度に関する案内資料を送付し、加入推進を行った。
課題	業務	農業者年金のさらなる周知活動が必要である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		農業団体と連携した農業者への広報活動方法について検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	935 納税猶与事務									
予算科目	01-060101-12 農業委員会事務局に要する経費					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	租税特別措置法					SDGs				

事業の概要

対象	農業者
目的	相続・贈与に伴う農地の細分化防止と農業後継者の確保を図るため。
概要 (取組内容)	農地の相続税・贈与税納税猶予制度の適用を受けるための証明書の発行等を行う。また、制度の適正実施のため、適用者の農業経営状況等を把握し、必要に応じて特例農地の適正管理指導等を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	697	681	691	691	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	有	有	有	有	

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし。
成果		相続等による農地の細分化を防止し、農業後継者の農業経営継続に寄与することができた。
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	特になし。
改善目標		特になし。

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	936 農家後継者結婚支援事業									
予算科目	01-060101-14 農業担い手対策に要する経費					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農地調整係			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	特になし					事業期間	毎年度			
根拠法令等	特になし					SDGs				

事業の概要

対象	市民
目的	農業という職業の特性により、男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援するため。
概要 (取組内容)	市内在住在勤の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場を提供する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	373	373	428	299	0	
	決算額	(千円)	6	300	252	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6	300	225	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	27	0	0
人件費	人件費計	(千円)	709	1,362	1,382	1,382	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.20	0.20	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし。
企画・立案、計画	特になし。
実行	特になし。
評価、検証	特になし。

指標の推移

1	指標名	カップル成立数 (組)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	男女交流会開催におけるカップルの成立。参加者数が定まっていないため、目標値は設定しない。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		前年度は新型コロナウイルス感染対策として、オンラインパーティーを実施したが、オンラインの使用方法が分からない等の理由で募集人数の半数も満たない状況が課題であった。新型コロナウイルス感染者数の減少を踏まえて対面式のパーティーに変更した。
成果		カップリングパーティーを開催し、1組のカップルが誕生した。
課題	業務	これまで、農業担い手対策として農業後継者の結婚支援事業を実施してきたが、女性が20代、男性が40代の参加者が多く、参加者の年齢層に開きがあり、カップルの成立数が1組にとどまってしまっている。
	組織、予算等	カップル成立数を増やすため年齢層を分けて複数回開催する場合、パーティー開催費用の予算が不足。
改善目標		農業担い手対策事業として、結婚支援以外の事業について検討する。

評価

市民ニーズ	2	今後は減少が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

方向性

方向性	廃止
理由	農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場を提供するためカップリングパーティ等を実施してきたが、近年、参加者の募集をしても応募者少なく、事業継続が困難である。このため農業担い手対策として結婚支援以外の事業を検討する。